



ドーハ、2019年1月15日

2019年カタールツアー

パリサンジェルマン 初日の多彩な活動

1月14日(月)、カタールツアーの一環として、パリサンジェルマンの選手が同クラブならびにカタールのパートナー各位が主催する多くの活動に参加しました。

カタール国立ツーリズムカウンシル(QNTC)は、ネイマール、ジャンルイジ・ブッフオン、アンヘル・ディ・マリア、チアゴ・シルヴァとともに砂漠へ向かい、選手のパフォーマンス、集中力、忍耐力を伝えるPR動画を撮影しました。

また、アルフォンス・アレオラ、ティロ・ケーラー、プレスネル・キンペンベ、トマ・ムニエ、クリストファー・ヌクンクの各選手は、アル・ワクラ・スタジアムを結ぶこととなる開通間近のメトロに、初乗車客として試乗しました。さらに彼らは、2022年同国で開催されるFIFAワールドカップに向けて現在建設が進むアリーナの特別視察も行いました。

ダニエウ・アウヴェス、エディンソン・カバーニ、マルキーニョス、キリアン・ムバッペ、マルコ・ヴェラッティの面々は、ケンピンスキーホテルで行われたカタールの銀行QNBの広告撮影に参加しました。

トーマス・トゥヘル監督、マクスウェルは、アスパイア複合競技施設を訪れ、アスパイアアカデミーのコーチたちとともにユースのトレーニングセッションに参加しています。

パリサンジェルマンによるドーハアカデミーの除幕式には、300人を超える子供たちが集まりました。カタール財団内に設けられたアカデミーで執り行われたこの式典には、プレスネル・キンペンベ、レイヴァン・クルザワ、ムサ・ディアビ、スタンレー・エンソキ、コリン・ダグバの各選手が出席し、子供たちとの写真撮影やサインの求めに応じました。

また、パリサンジェルマンとインド人デザイナーマニッシュ・アローラによる最新のコラボレーション作品が、ケンピンスキーホテルにおいて発表されています。ファッションモ

デルと並び、マルコ・ヴェラッティとエリック・マキシム・シュポ=モーティングが、カタールが世界初公開となる国際ショナルコレクションを披露しました。

ヴィラジヨ ショッピングセンターにあるパリサンジェルマンブティックで催されたサイン会には、カタールのファンが押し寄せました。トマ・ムニエ、ティロ・ケーラーの二選手が、サポーターたちとこの特別なひとときを共有しました。

ドーハの北方に位置するカタラビーチでは、クリストファー・ヌクンク、アルフォンス・アレオラ、セバスティアン・シボワをはじめとする選手が、パリサンジェルマンのプロ e スポーツプレーヤーに挑むという機会を体験しました。カタールのアハメド・アル・メグヘシブとブラジルのラファエル・フォートは、Rafifa13 としても知られています。一部の主要選手は、地元ならびに各国のメディアのインタビューにも応じました。そしてこの忙しい一日の締めくくりには、アスパイアゾーンでのトレーニングが行われました。